

名瀬の丘

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nase/>

令和元年 11月19日
横浜市立名瀬中学校
校長 鈴木 拓哉

「芸術祭を終えて」

校長 鈴木 拓哉

霜月を迎え、5月1日に始まった令和元年もあと1か月余りとなりました。今年は台風15号、19号、その後の大雨があり各地に大きな爪痕を残しました。被害にあわれたかたがたには謹んでお見舞いを申し上げます。

10月の17・18日に芸術祭が行われました。昨年度は9月に合唱を横須賀芸術劇場で行い、その1か月後にステージ発表というスケジュールでしたが、ここ数年間の検討の結果、今年から合唱を中心とした芸術祭という形態になりました。実行委員を中心に夏休み前から準備し、PTA役員の皆様や松葉会のみなさまにもご協力いただいてさまざまな活動を並行して行い無事終了することができました。

開祭式のあと国際平和スピーチコンテストの学校代表が堂々とスピーチし、総合的な学習の時間の成果の発表、そして市内でも珍しいシンガーソングライター部の発表と続きました。校舎内では昨年同様、PTAや松葉会の皆さまにさまざまな体験を用意していただきました。華道部や美術部図書委員の活動の成果を全校で見学したあと、吹奏楽部の迫力ある発表で1日目を終えました。

2日目はいよいよ合唱です。今年は公共のホールを予約することができず、体育館での開催となりました。昨年と大きく違う会場のため少し心配でしたが、最初の1年生の発表でその心配も消えました。まだまだ声が安定しない男子が多い中、精いっぱい大きな声を出し、体育館いっぱいに歌声を響かせてくれたことで、他のクラスや上級生にも刺激になったように感じました。元気あふれる1年生の合唱に続き、2年生の発表は違う意味で少し心配でした。というのは、1年生の元気の良さに圧倒され、練習の成果がしっかり出せるかということです。ですがそれもすぐに消え去りました。去年の経験を活かし、クラスでまとまってしっかりとバランスの取れた合唱を披露してくれました。昼食を終えていよいよ3年生です。校舎のあちらこちらから練習の声が聞こえはじめた夏休み明けから1か月半、それぞれのクラスの男声の安定感と澄み渡った女声の調和のとれた合唱は「さすが3年生」でした。1・2年生はこれを良い手本として、来年につなげてくれることとおも

います。3年生は卒業式で再び素晴らしい歌を聞かせてください。

芸術祭実行委員は準備から当日の運営まで、とても素晴らしい活躍でした。ほんとうにどうもありがとう。そしてお疲れ様でした。

参観していただいた保護者や地域のみなさま、会場が狭くご不便をおかけしたことと思いますがご協力に感謝いたします。

今後は寒さが厳しくなります。健康に留意して、冬を乗り切りましょう。

